

年中組



運動会前日、急に、「夕飯は焼き肉がいい！」と言い出しました。普段は、魚派で小食のわが子なので、理由を聞くと、スタミナをつけて、運動会を頑張りたいとのことでした。焼肉でスタミナをつけることを知っているのは少し不思議でしたが（我が家は妹が好きなので食べているだけなので）今年は昨年に比べて一段と気合が入っているなと思い、慌ててスーパーへ買い物をして、焼き肉を食べました。たくさん食べて驚きました。

運動会前まで、「さあさ、おどるよ、げんきだして〜♪」と楽しい踊りを踊りながら、日々練習した内容や覚えた歌や振りを教えてくれました。「ポボンバ王国のね……」（ポボンバ王国って何だろう？）と、こちらも、ワクワクするようなフレーズが飛び出していて楽しかったです。ドキュメンテーションなどを見て、（そういうことね！）と理解しつつ、当日に向けての盛り上げ方が素敵だなあと感心しました。



先輩から譲り受けて張り切っていたバルーン。「心を一つにして頑張るんだよ」と練習の様子を教えてくれていました。「毎日やってたから100回は練習したよ」と、オーバーに言っていました。本当に練習頑張ったんだなと伝わる素晴らしいパフォーマンスでした！！

当日は、本当に感動の連続でした。かけっこは走り方も成長しているように思えました。玉入れは自信があったようで、その言葉通り、一生懸命に投げては、拾う姿にウルウルしてしまいました。障害物もつまることなくこなしていて、しかもしっかりポーズまで決めて、こちらでもウルウルしてしまいました。バルーンはみんな上手で見ているだけで、ウルウルでした。



去年の運動会では、『元気だまとはせ』も含め、ずっと無表情だったのですが、今年は入場から笑顔で、とっても楽しんでいました。たくさんのプログラムに出させてもらえ、覚えていること自体驚きでしたが、お友だちと手をつないで、顔を見合わせて笑ったりしていることがうれしかったです。本人が演じているところもちろ素敵だったのですが、ほかのお友だちが演じたり、先輩や後輩の演目に対して、「がんばれ〜！〇〇ぐみ〜！」や、「〇〇くん、がんばれ〜！」という言葉、一緒に年少さんの踊りをしているところにとっても感動しました。いつも一緒に過ごしているんだなあ…と生活の一部、大部分になっていることが実感できました。

年長さんの競技は来年ですが、見ているとさすが年長さん！去年の我が子（兄）のリレーを思い出したり、来年は、娘もより、こんなにしっかりして表現するのかな…と思いを馳せながら応援していると、ウルツときちゃいました。おうちでは、やっぱり気分は年長さん(笑)ダンスを毎日見せてくれ、先輩になるのが待ち遠しいようです。



帰宅後、「どうだった？」と何回聞かれたことか(笑)。兄に、「ママたちは、一生懸命頑張っている姿を見ることが嬉しいんだよ」と言われ、「なるほど…」と頷いていました。